

気管切開患者用

重要

いざという時のために・・・

災害時対応 ハンドブック

お名前：

作成日： 年 月 日
更新日： 年 月 日

～ 目 次 ～

- 私の大切な情報
～ もしものための情報シート ～ … 2p
- 必要な連絡先と担当者（窓口）リスト … 3p
- 災害時に備えての準備 … 4p
- 避難するために必要な情報 … 7p
- 避難先までのルート … 8p
- 医療的ケアごとに必要なこと、対応手順 … 9p
- 災害時の情報リスト … 12p

川越比企保健医療圏難病対策地域協議会
東松山保健所・坂戸保健所・川越市保健所
(令和4年12月改定)

「支援者（消防・医療機関等）の方へ」 私の大切な情報～もしものための情報シート～

災害が発生した際に、体調を崩したり、医療機器のトラブル等によって病院搬送が必要となることがあります。その際に、慌てず落ち着いて対応できるように、現在の情報をまとめておきましょう。

ふりがな 氏名		男 女	生年 月日	
住所	〒 ー	電話番号	本人以外の場合名前：	
疾患名				
項目	医療処置等			
□ 呼吸	<input type="checkbox"/> 気管切開 <input type="checkbox"/> 気管チューブ：サイズ： mm <input type="checkbox"/> 製品名： <input type="checkbox"/> 侵襲的陽圧換気療法（TPPV） <input type="checkbox"/> 非侵襲的陽圧換気療法（NPPV、CPAP） <input type="checkbox"/> 機種： <input type="checkbox"/> 内部バッテリー： 時間 <input type="checkbox"/> 外部バッテリー： 時間 <input type="checkbox"/> 換気モード： <input type="checkbox"/> 装着時間：24時間・夜間・ 時間/日 <input type="checkbox"/> 離脱：可・不可			
	<input type="checkbox"/> 酸素療法 <input type="checkbox"/> 酸素流量： ml/分			
□ 吸引	<input type="checkbox"/> 機種： <input type="checkbox"/> 吸引チューブ：サイズ： Fr <input type="checkbox"/> 内部バッテリー： 時間 <input type="checkbox"/> 吸引回数： 回/日（夜間 回/日） <input type="checkbox"/> 製品名：			
□ 栄養	<input type="checkbox"/> 経鼻：サイズ： Fr <input type="checkbox"/> 固定： cm <input type="checkbox"/> 胃瘻：サイズ： Fr <input type="checkbox"/> 製品名： <input type="checkbox"/> 内容： <input type="checkbox"/> 摂取量： ml/回、 回/日+水 cc <input type="checkbox"/> CV <input type="checkbox"/> その他（ ）			
□ 排泄	<input type="checkbox"/> 尿： <input type="checkbox"/> 膀胱チューブ留置 <input type="checkbox"/> 自己導尿 <input type="checkbox"/> 尿管 <input type="checkbox"/> 尿器 <input type="checkbox"/> チューブ：サイズ： Fr <input type="checkbox"/> 製品名：			
	<input type="checkbox"/> 便： <input type="checkbox"/> 尿管 <input type="checkbox"/> 便器 回/日 <input type="checkbox"/> 浣腸・下剤・その他（ ） <input type="checkbox"/> 人工肛門 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
□ 移動	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
□ コミュニケーション	<input type="checkbox"/> 会話 <input type="checkbox"/> 筆談 <input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 文字盤 <input type="checkbox"/> 意思伝達装置（製品名： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			

必要な連絡先と担当者（窓口）リスト

災害が起きた時に、慌てず落ち着いて連絡が取れるようにするため、現在関わりのある地域支援関係機関（担当者）の連絡先をまとめておきましょう！

当事者・家族

☆誰に連絡を取りますか？

第1優先： (続柄：)

TEL ()

第2優先： (続柄：)

TEL ()

第3優先： (続柄：)

TEL ()

※連絡が取れない場合の対応

()

区 分	機 関 名	担 当 者 名	連 絡 先 (TEL)
病院（緊急）			
//（かかりつけ）			
相談支援事業所、 居宅介護支援事業所			
訪問看護ステーション等			
医療機器業者 （人工呼吸器）			
//			
()			
//			
()			
保健所			
市役所、町役場			
近隣サポーター			

(2) 人工呼吸器・気管切開の場合

種別	品名	個数・数量 (手帳は等級等)
医療器	蘇生バッグ	個
	予備の呼吸器回路一式	セット
	予備の吸引器（足踏み式）	台
	〃（充電式）	台（時間）
医療用品	予備の気管カニューレ	本
	気管カニューレカフ用シリンジ	本
	予備の吸引チューブ（約10本）	セット
	パルスオキシメーター	台
その他		

(3) 酸素療法の場合

種別	品名	個数・数量 (手帳は等級等)
酸素	携帯酸素ボンベ（1本 L、持ち時間： ）	本
その他		

2 状況に応じて準備するもの

種別	品名 ※支援者と一緒に考えながら、下記に書き出しましょう！
生活用品	
衣料品類	
貴重品類	
避難用具	
その他	

医療情報等について

保険証、受給者証やお薬手帳のコピーなど貼っておきましょう。

★貼付欄

避難するために必要な情報

1 避難先一覧

■ 指定緊急避難場所：

・住所： (TEL：)

■ 指定避難所：

・住所： (TEL：)

■ 福祉避難所：

・住所： (TEL：)

■ 医療機関：

・住所： (TEL：)

※医療機関や福祉避難所については、災害の状況により利用できない場合があります。

その場合にどうするか、支援者と一緒に考えておきましょう。

2 避難先に行くまでの手段

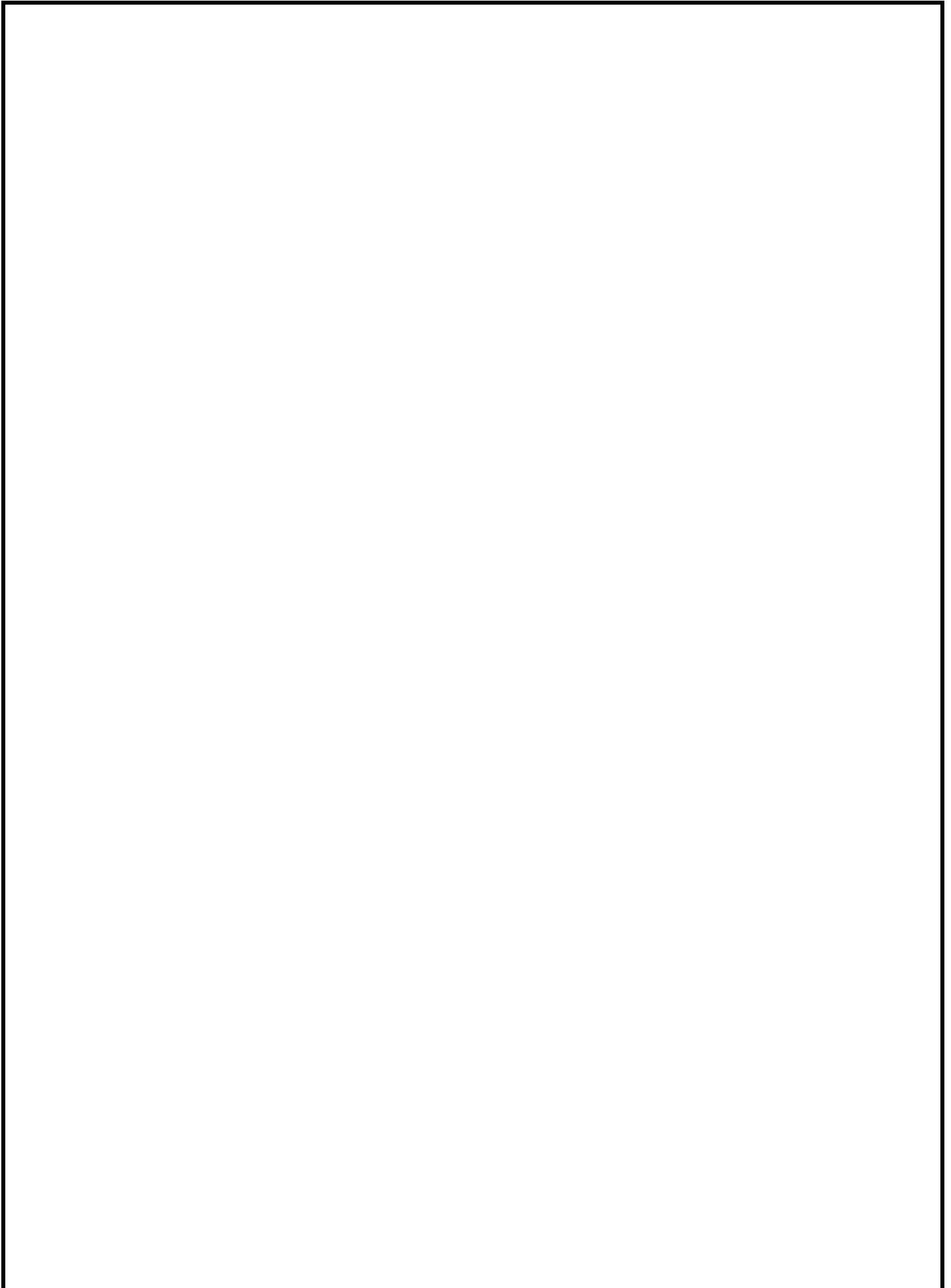
(1) 地震、土砂災害の場合

- 自家用車を使用し、家族のサポートのもとで避難
- 近隣住民の協力のもとで避難
- 送迎サービスを利用（事業所：)
- その他（)

(2) その他の災害（風水害等）の場合

- 自家用車を使用し、家族のサポートのもとで避難
- 近隣住民の協力のもとで避難
- 送迎サービスを利用（事業所：)

3 避難先までのルート ～ 地図を描いてみよう ～

A large, empty rectangular box with a black border, intended for drawing a route map to a shelter.

医療的ケアごとに必要なこと、対応手順

気管切開

1 日頃からの備え

- ・懐中電灯等の非常持ち出し用品は、すぐ手に取れるようにベッド下等に置いておきましょう。
- ・家具等は固定しておき、倒れないようにしましょう。
⇒ホームセンターの他、100円均一のショップでも固定具は販売しています。

2 吸引器等の医療機器のバッテリー状況の整理

- ・バッテリーの持続時間は機種によって異なりますので、日頃から医療機器メーカーの担当者や訪問看護師と確認しておくことが大切です。

○ 吸引器の内部バッテリーの持続時間は、
おおむね 分/時間です。

(おおむね 日分)

- ※ 足踏み式の吸引器
 充電式の吸引器 (持続時間 時間)

※ 発電機の準備をしている方

○ 発電機は燃料が満タンの場合、
おおむね 時間、電気の供給ができます。

※ 車のソケットからは、エンジンがかかる状態の時に電気の供給ができます。

3 停電が起きた時の行動

★ フローチャート図

停電発生

慌ててしまう場面こそ、
まずはひと呼吸おくようにしましょう！
ちょっとした意識が重要です。

ブレーカーの確認

落ちていない

落ちている

固定電話は使えない時
もあるので注意！

ブレーカーをあげましょう。

1 停電の状況を確認するため、契約している電力会社に電話しましょう。

□ 東京電力 カスタマーセンター（TEL：0120-995-007）

注：0120が使用できない場合…TEL：03-6375-9803

※パソコン、携帯電話からも確認できます。

・パソコン <http://teideninfo.tepco.co.jp>

・携帯電話 <http://teideninfo.tepco.co.jp/i/>

□ 契約電力会社のカスタマーセンター（TEL： — — ）

2 復旧するまでの間、内部＋外部バッテリーを利用して対応しましょう！

停電が長引く時・・・

3 電源が確保できない場合は、足踏み式もしくは充電式の吸引器で対応しましょう！

※参考資料

吸引器の場合、発電機があれば充電することが可能です。
発電機を準備している場合は、充電できるか事前に確かめましょう。
（活用する時には、その他に充電が必要な物がないか検討）

4 地震等の災害が発生した時の行動

★ フローチャート図

【緊急入院要件】

事前に主治医へ相談し、どのような状態になったら災害時に緊急入院が必要か確認しましょう！

書込欄

災害発生

在宅生活が困難

- 本人・介護者の負傷
- 家屋の倒壊、被害
- 避難勧告等

あり

なし

医療機器に異常がありませんか？

【医療機器チェックリスト】

- 医療機器に破損がなく作動しているか
 - 異常な音、臭いは出ていないか
- ※上記項目以外にも、全体的に医療機器をみて、異常がないか確認しましょう。
また、事前にどのようなときに異常と判断するか調べておきましょう。

緊急一時入院

家屋倒壊等の恐れがある場合は、近隣住民に協力してもらい、一時避難！！

あり

できる

なし

代わりに医療機器を手配、または
代用できるものはありますか？

- 足踏み式の吸引器
- 充電式の吸引器

あり

ライフラインの被害は？

- 電気
- ガス
- 水道

ライフラインの復旧に目途が立つまでの間、
代替的なものを利用して生活

- 1 電気：項目3「停電が起きた時の行動」を確認！
- 2 ガス：携帯用カセットコンロ等を代用。※ガス漏れ注意！
- 3 水道：非常用物品として準備している飲料水を活用しましょう。

目途が立たない場合

目途が立った場合
(おおむね12時間以内)

避難

在宅で様子を見る
※いつでも避難できるように準備！

災害時の情報リスト

安否情報登録・確認

□災害用伝言ダイヤル171

災害時に、固定電話、携帯電話、PHS等の電話番号あてに安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国でその音声を再生（確認）することができる。公衆電話の場所も確認しておきましょう。

□災害用伝言版

携帯電話・PHSのインターネット接続機能で、被災地の方が伝言や文字によって登録し、携帯電話・PHS番号をもとにして全国でその伝言を確認できます。

災害時は各社の公式サイトトップ画面に災害用伝言版の案内が表示される。登録は被災地域内の携帯電話・PHSからアクセスが可能である。詳細は各社のページを確認してください。

□災害用伝言版(Web171)

パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHSの電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができます。

<https://www.web171.jp>へアクセス。

避難情報・気象情報など

避難情報

お住まいの区市町村のホームページ
お住まいの区市町村のメール配信サービス（登録しておきましょう）

気象情報、ライフライン情報など

「埼玉県防災情報メール」を検索
（登録しておきましょう）

気象情報

「気象庁 警報・注意報」を検索
「気象庁 気象情報」を検索

河川の氾濫に関する情報

「国土交通省 川の防災情報」を検索

土砂災害、洪水に関する情報

「気象庁 危険度分布（キキクル）」
を検索

どのような情報がどのサイトで見れるのか確認しておきましょう。